

# 考・努・感

尾張旭市立旭中学校

旭中学校ウェブサイトもご覧ください。

<http://www.owariasahi.jp/asahi-j/>

## 期末テストに向けて取り組む中で！

- 規則正しい生活を心がける！  
→休みの日になると、『深夜まで勉強して朝起きられない。』という人がいるようですが、規則正しい生活を心がけ、朝の時間を大切にしていきましょう。理想は、授業があるときと同じリズムで生活・勉強をすることです。
- 計画的に取り組む！  
→『学習予定表』を有効に活用しているでしょうか。いざ机に向かい、「何を勉強しようかなあ〜？」と考えることほど無駄な時間はありません。時間は限られたものです。計画的に取り組んでいましょう。
- 自分で目標を立てる・見つける！  
→『目標』がないとなかなかやる気も出ません。自分自身の中での目標で十分ですので、何か目標を立ててみましょう。先の進路に向けてでも結構ですし、目の前の点数でもいいと思います。中間テストと比較してという観点でもいいと思います。自分で目標を見つける努力もしてみましょう。



期末テストに向けて気をつけてほしいこと・注意点を挙げてみました。中間テストが終わった後に、「期末テストは頑張る！」と誓っていた人もたくさんいました。あのときの気持ちを今一度思い出して、テストに向けての学習を進めていましょう。普段よりもじっくりと取り組めるこの週末が勝負です。期末テストに取り組む“過程”で成長していきましょう。

### 【自分自身をみつめる】

- ・授業を大切にできていますか？
- ・時間は守れていますか？
- ・当番活動(給食当番・清掃・係活動等)に責任をもって取り組むことができますか？
- ・名札は付いていますか？
- ・シャツの下は白色ですか？
- ・(男子)シャツは出ていませんか？

前回も話しましたが、慣れてきて、しかも暑くなると様々な面で“乱れ”が出てくることもあります。日頃から『自分自身を見つめる』ことをしてみましょう。そういった気持ち・視点があると、注意される前に自分自身で気づいて直していけるはずですよ。



### (来週の予定)

- 20日(月) 委員会
- 22日(水)～24日(金) 期末テスト
- 22日(水) ①総合 ②数学 ③保体
- 23日(木) ①社会 ②理科 ③技家
- 24日(金) ①国語 ②英語 ③LT

### (保護者の皆さんへ)

昨日はお忙しい中、学校公開に足を運んでいただき、ありがとうございました。お子さんの授業での様子・学校での表情はどうだったでしょうか。テストに向けての勉強で忙しいかと思いますが、少し学校生活についてお子さんと話をさせていただければと思います。何かお気づきの点等ありましたら、懇談会の折でも結構ですので、遠慮なく担任・学校の方までご連絡ください。今後ともよろしく申し上げます。

## 人生の攻略方法を学ぶ手段

高校生 木村 弦太  
(千葉県 17)

ゲームが大好きだ。謎を解いた時や目標をクリアした時は、心の底から楽しい。だが、何度もやり直したり、攻略方法を他の人に聞いたりもする。

勉強も同じではないか。失敗から学び、答えを見つけるまでやり直す。また、先生や親などに解き方を教えてもらう。そうすることで障害を乗り越えられ

る。勉強とは人生の攻略方法を学ぶための手段だと思う。

「勉強に意味などない」という人もいるが、そうは思わない。もし勉強せず生きていこうとすれば、自分の間違いを見つけられず、障害に直面していることも知らず、その場で立ち止まっているだけの退屈な人生を送ることになるだろう。文化的で豊かな人生を楽しむことは、勉強なくしてはありえない。



## 面白ければ成果あがるし楽しい

アルバイト 石黒 峻登  
(愛知県 25)

学生時代、専ら他者の評価を求めて勉強していた。自信がないことの裏返しだったと思う。勉強くらいしか、アイデンティティーの保証がなかった。

努力はテストの点数という見える形で表される。学校という閉じた世界では、勉強ができることがわかりやすい「善」だったから、私は勉強という「善

行」をせっせと積んだ。

だが社会人になって振り返り、こうした勉強は面白くなかったと気付いた。吸収率も悪くすぐガス欠になっていた。

今の私にとって勉強とは、仕事を面白くするため、ついついやってしまう行為。社会人になると勉強の対象が世の中全体に広がる。勉強は夢中で面白がってする方が成果が表れ、何より楽しいとわかってきたのだ。



5月20日(朝日新聞)

### 『なぜ勉強をするのか?』

誰もが1回は考えたことがあるのではないのでしょうか。上に二人の『勉強』に対する考え方を紹介しました。共感できる部分もあれば、「いや、違うな!」と共感できない部分もあったと思います。しかし、中学生にとって、人間にとって“勉強”は避けては通れないものです。どうせやらなくてはいけないものならば、前向きな気持ちでやってみませんか?自分で目的・やりがいを見つけて取り組んだ方が楽しくありませんか?「やらさせる!」という感覚から、「やろう!」という感覚に変えてみませんか?

今、期末テストに向けて、一生懸命努力している人もたくさんいるかと思いますが、しかし、一方で、なかなかやる気が出ずに時間だけが過ぎてしまっている人もいないのでしょうか。そんな人たちにとって、上の二人の文章が何かの参考・きっかけになればと思います。

